

強さの正体

日大新聞

11月29日
土曜日

記念号外



札幌日本大学高等学校吹奏楽部を取材し、部員の水谷青羽さんと部長の小林泰樹さんに話を伺った。水谷さんが吹奏楽部を続けてきた理由は「みんな曲を作



「宝島」を練習する吹奏楽部

り上げるのがとても楽しいから」「単純に好きだからだ」という。PTA演奏会には引退した先輩や保護者が来るため、「感謝を込めて一杯演奏したい」と語ってくれた。彼女の目標は「先輩方のように周りを引っ張れる輝く星のような存在になりたい」というもので、日々練習に励んでいる。部長の小林さんは「誰もが同じ気持ちで臨む部活にした」と語り、熱を持って部活を導いている。朝練は7時から始まり、自主練の終わる20時頃まで長い時間を共に過ごすため、部員同士の仲は自然と「家族のよう」

になっっていくという。演奏合わせでは同じフレーズを何度も確認し、妥協せず積み重ねていく姿勢がとても印象的だった。初めての取材で緊張もあったが、2人の話から想像以上に深い思いや取り組みを知ることができ、大きな学びとなった。(松立絆愛)



部員 = 細川陽向さん、部長 = 小林泰樹さん
共に2年